

—葛の葉の世界—



人形浄瑠璃文楽『蘆屋道満大内鑑』「葛の葉子別れの段」より「葛の葉」

文楽にみる葛の葉伝説

令和6(2024)年

1月13日(土)～3月24日(日)

前期 1月13日(土)～2月11日(日)

後期 2月17日(土)～3月24日(日)

開館時間:10:00～17:00 (最終入館は16:30)

休館日:月曜日、2/12(月)～2/16(金)、3/21(木)

入館料:無料

主催 和泉市教育委員会 後援 公益財団法人文楽協会
協力 独立行政法人日本芸術文化振興会 国立文楽劇場、人形浄瑠璃文楽座、
出上 実、和泉市文化財活性化推進実行委員会



絵看板『蘆屋道満大内鑑』昭和59年9月 四世長谷川貞信 国立文楽劇場所蔵 (前期展示)

和泉市いずみの国歴史館

冬季特別展 文楽にみる葛の葉伝説

和泉市の北部、信太地域にのこる「葛の葉伝説」は全国的に有名です。この伝説が広まった背景に、人形浄瑠璃や歌舞伎の演目として知られる『蘆屋道満大内鑑』があります。江戸時代に誕生したこの演目は、人々に愛され続け、いまでも上演されています。

本展では、長年にわたり文楽の舞台を撮影している出上実氏の写真で『蘆屋道満大内鑑』の世界をご案内します。あわせて、国立文楽劇場所蔵の絵看板や丸本、床本、人形の製作工程の展示や、文楽座の昭和七年に行われた人形浄瑠璃の公演パンフレット（個人蔵）、信太の森ふるさと館が保管している『蘆屋道満大内鑑』に関する浮世絵や『葛の葉伝説』に関連する絵画なども展示し、人形浄瑠璃文楽や『葛の葉伝説』についてもご紹介いたします。

※前期と後期で展示資料が入れ替わります。

展示構成

人形浄瑠璃文楽『蘆屋道満大内鑑』 関連資料展示

国立文楽劇場所蔵の文楽『蘆屋道満大内鑑』公演時の絵看板や丸本、床本、人形の製作工程一式（前期展示）のほか、文楽座人形浄瑠璃三月興行リーフレット（昭和7（1932）年）（個人蔵）、歌舞伎『蘆屋道満大内鑑』の浮世絵（和泉市教育委員会所蔵）など、『蘆屋道満大内鑑』や文楽に係る資料を展示します。

人形浄瑠璃文楽 『蘆屋道満大内鑑』舞台写真展示

写真家の出上実氏が撮影した舞台写真で『蘆屋道満大内鑑』の物語をご紹介します。

写真家 出上 実（でがみみのる）

1984年より国立文楽劇場、国立劇場（東京）の文楽公演プログラム、ポスターなどの写真を撮影。1987年8月、写真展「だんじりと日本のまつり」開催。（岸和田市教育委員会主催）
2005年4月「曾根崎心中」展を梅田・お初天神社で開催。日本写真家協会会員。岸和田市出身

『葛の葉伝説』関連資料展示

普段は信太の森ふるさと館に収蔵されている『葛の葉伝説』を題材にした絵画などを展示します。



浮世絵『蘆屋道満大内鑑』三代歌川豊国 江戸時代

特別展関連企画

① ギャラリートーク

人形浄瑠璃文楽『蘆屋道満大内鑑』の舞台写真を撮影した写真家 出上実氏によるギャラリートーク。

日 時：2024年1月28日（日）13:30～14:30

会 場：いずみの国歴史館 定 員：なし（申込不要・当日直接）

② 記念講演会「中国、韓半島から日本への芸能の渡来」

講 師：飛鳥 大五郎（舞太鼓あすか組代表）

会 場：まなびのプラザ会議室（いずみの国歴史館）

日 時：2024年2月24日（土）13:30～15:45（休憩あり）

定 員：50名（事前申し込み・多数抽選）

申 込：返信用はがきを添えて、いずみの国歴史館受付でお申し込み、または往復はがきに住所・氏名・電話番号・講演名を記入のうえ、いずみの国歴史館にお送り下さい。

締 切：2月9日（金）必着

※定員に達していない場合、当日参加も可能です。お問い合わせください。

主な展示資料

☆前期期間中のみ展示
★後期期間中のみ展示

- ☆ 絵看板『蘆屋道満大内鑑』昭和59年9月 四世長谷川貞信 国立文楽劇場所蔵
- ☆ 絵看板『蘆屋道満大内鑑』平成8年4月 四世長谷川貞信 国立文楽劇場所蔵
- ☆ 絵看板『蘆屋道満大内鑑』令和3年10月 五世長谷川貞信 国立文楽劇場所蔵
- ☆ 床本『蘆屋道満 信田森段掛合』国立文楽劇場所蔵
- ☆ 丸本『蘆屋道満大内鑑』江戸時代 国立文楽劇場所蔵
浮世絵『蘆屋道満大内鑑』三代歌川豊国 江戸時代 ①
- ☆ 文楽座人形浄瑠璃三月興行リーフレット 昭和7（1932）年 個人所蔵 ②
- ★『香月』水彩画 甲斐千鶴 現代 ③
- ★『葛の葉二度の子別れ』屏風 二曲一双 日本画 今岡一穂 現代 ④

※記載のないものは和泉市教育委員会所蔵



<交通>

- 京北高速鉄道と泉中央駅から徒歩20分（桃山学院大学に向かってください）
- 和泉中央駅から南海バス「美術館前」「松尾寺」行き乗車 緑ヶ丘団地、下車徒歩5分
- 南海本線泉大津駅から南海バス「春木川」「若樫」行き乗車「内田上」下車徒歩7分
- 和泉中央駅から徒歩で来館
桃山学院大学前の吊り橋を渡ってすぐ、大学北門の宇前を右折して道なりに進んでください。
（歩道上の和泉市久保徳記念美術館の道順案内にしたがってください）
- 車で来館
桃山学院大学正門を入り、坂道を上ってください。
坂をのぼりきった右手に無料駐車場（宮ノ上公園駐車場・30台）、左手にいずみの国歴史館（まなびのプラザ）があります。

和泉市いずみの国歴史館

〒594-1152 和泉市まなび野2番4（まなびのプラザ内）TEL/FAX 0725-53-0802

開館時間 10:00～17:00（最終入館16:30）

休館日 月曜日（祝日は開館）・祝日の翌日（土日は開館）・展示入替期間・年末年始

